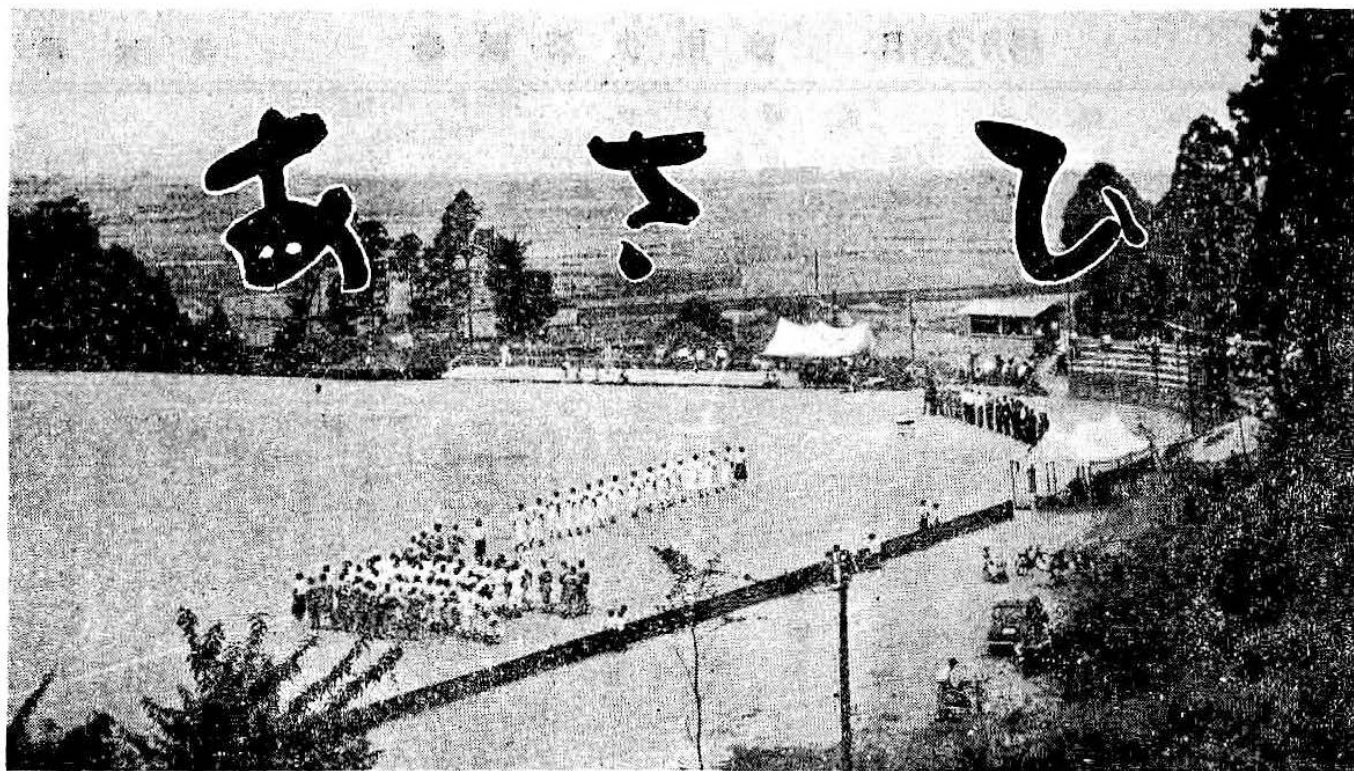


小丸山グラウンド
9月6日 国体準硬式野球北信越大会



編集兼発行人 朝日町役場内 大菅達二 印刷所 両越印刷 定価一部六円 送料四円



建設委員会

八月二十六日 当町としては例のない豪雨に見舞われ各地区に被害続出、議会建設委員会は取敢ず災害復旧対策を樹てるため二十八日被害現地の視察を行う。

午前九時役場出発用自動車にて月山地先の小川の決壊、大家庄地の堤防決壊、下野山崎山合川の被害を視察一端役場に降り中食後、午後平柳南保間の橋台の決壊泊では木流川の惨状、境では大谷川、滝川、金剛川の被害を見たが、地元民は何処も総出動で復旧に当つておらる、帰途に笹川道路の決壊二箇所を視察午後五時三十分帰庁。直ちに協議会を開く。

補助対象の災害は速かに手続きをとること。

路面損傷の修理を早急に行うこと
補助対象外の細かい災害についても善処すること。

以上のようなこと等要望されて午後六時〇五分散会。

全員協議会

豪雨による被害の状況報告及びその対策について議会全員協議会を八月三十一日午後一時五十分より開く。

当局からは次のとおり状況について報告説明がある。

これは現在までのものでこの外にも陳情を受けているものがあると思う。

右の表のとおり承認され住民の不便を一日も早く取り除くこと又細かい災害についても善処するよう要望され午後四時二十分散会。

8月26日 豪雨災害復旧調査 建設課

一般土木関係	地 区			河 川 名		路 線 名		災 害 状 況		復旧費		内 町 負 担		摘	要
	千円		補助		応急費										
	境	滝		川	護岸欠壊流失	100m	100	10	15	国補対象					
	〃	金	剛	川	〃	150	100	10	5	〃					
	〃	大	谷	川	〃	100	100	10		〃					
	笹川	七	重	谷	川	〃	500	15,000	1,500	〃					
	泊	田	町	～	海 岸	線	道路欠壊	100	600	200	30	〃			
	笹川	城		山	線	〃	20	600	200		〃				
	〃			〃	〃	20	600	200		〃					
	全 町	町			道	路面敷砂利流失	10,000m	200		200					
南 保	越	～	平 柳	線	コンクリート橋 橋台欠壊		50		50						
〃	一	条	寺	川	護岸欠壊流失	100m	100	10	10	国補対象					
金 山	舟川	(高橋～金山線)			道路欠壊	16m	10		10						
全	河			川	被害日の応急資材等		50		50						
	そ	の	他				100		100						
	合		計				17,610	2,140	470						

耕地関係	泊	木	流	川	護岸欠壊流失	700m	14,000	1,400	40	国補対象
	〃		〃		農地流失	1,5反	200	20		
	山 崎	辻	用	水	水路流失	25m	800	80	20	
	辻	山	合	川	護岸欠壊流失	30m	150	15		
	殿 町		〃		〃	90m	800	80		
	笹川	七	重	谷	農地埋没	1 町	200	20		
	沼 保	木	流	川	〃	40	100	10		
		そ	の	他		(約20件)		100	100	
		合		計			16,250	1,725	160	

8月26日

豪 雨 災 害 調 査

産 業 課

林務関係

地 区	路 線 名	災 害 状 況	復旧費 内町費負担金			摘 要
			千円	補助	応急費	
山崎	山合線林道	欠壊108m9ヶ所 橋渠6m 5m2ヶ所	750	173	32	国災53m 橋6m 町災55m 橋5m
南保	池ノ原線	欠壊128m21ヶ所 橋渠5m1ヶ所	746	181	37	国災70m 橋6m 町災58m
蛭谷	相ノ又線	欠壊23m	206	20		国災23m 町災一
〃	蛭谷線	欠壊60m 路面流失120m	426	69		国災60m 町災120m
笹川	四倉谷線	欠壊127m 7ヶ所 路面流失252m	940	145	53	国災114m 町災265m
その他	1 1 線	欠壊584m 46ヶ所 橋渠3m 1ヶ所	1,325	398	26	町災
合 計			4,393	986	148	

豪雨の被害

農林関係では田の冠水二百町で減収六百石、田畑の浸水千五十町で約千五百八十石の減収の見込みである。収穫皆無の埋没田は笹川、境などで八町歩二百十石の被害、流失田も收穫皆無で一町八反の被害は笹川、境、泊、南保などで四十七石、土砂の流入したものは境、笹川、泊などで四十一町、六十五石の減収である。以上で合計二千五百二十石約二千五百万円の被害である。

果樹園はナシ、ブドウ其の他の損害は約十百万円の減収見込で有る。

林道関係では笹川の四倉谷林道で護岸決壊、路面流失三七九米で損害約九四万円余、山崎山合線林道、蛭谷相ノ又及び蛭谷線、南保池の原その他十一線の林道決壊で合計三四五万円余の損害で早急に復旧を要する。

写真上(木流し川の増水) 中(四倉谷林道の流失) 下(路面流失した四倉谷林道)

流失



箇所については地元協力を得て応急工事を行い、尚関係官庁にも連絡いたし災害復旧工事の査定或は係官の現地調査も終り着々と復旧に懸命である。

(産業課)

八月二十六日未明から降りだした集中大雨は朝日町各地にその被害を及ぼしたが土木関係ではその被害は約三千四百四万円に達した約三千万円は目下国庫補助対称として申請中であるが、復旧事業として町費約五〇〇万円を必要とするようである。さし当りの応急工事は着工中である。

(建設課)

小川に二つの新橋

朝日町は小川で二分された地形にある不便を解消するため町の都市計画事業の一環として新橋二つを架橋する岩崎谷間にかけられるのは木

橋で延長一〇米巾員二・七米総工費約六百万円でその内本年度三五米工費一七二万円は鹿熊組の施行で九月末竣功の予定である。

三枚橋と月山間にかけられるのは永久橋で延長一七米巾員五・五米総工費約一、五〇〇万円で内本年度橋台一基橋脚八基を黒東土建DKの施行で本年中に竣功の予定である。両橋梁とも二、三年間で全部完成の予定。

(建設課)

国を家庭を明るく築く郵便貯金増強運動

昭和三十四年九月一日から十月三十一日まで

国を家庭を明るく築く郵便貯金くらりと貯蓄に計画をふやそうみんなの郵便貯金幸福はくらしの知恵から貯蓄から

日本経済の発展と国民生活の向上を図るためには、貯蓄の奨励が必要であります。

郵便貯金は、便利、有利、確実な貯蓄の方法としてひろく利用され、国民生活の安定に役立っております。またその総額は九千億に近く、国の財政融資の重要な資金として、電力をはじめ各種資源の開発、輸送の振興、道路港湾の整備、住宅の建設、中小商業、農業、漁業等の発展、学校保健所、上下水道など地方自治体の公共施設の新設、拡充等に融資され国を家庭を明るく築くために大きな役割を果たしております。

郵便貯金増強に協力された市町村、あるいは郵便貯金増強実績の優良な市町村より資金運用部資産の融資申請をなされる際には、地元郵便局長の副申書を添え大蔵省、自治庁においては、これを融資決定上の有利な資料として取扱うこととなっております。(財政課)

昭和三十四年度

各校秋季運動会

日 割

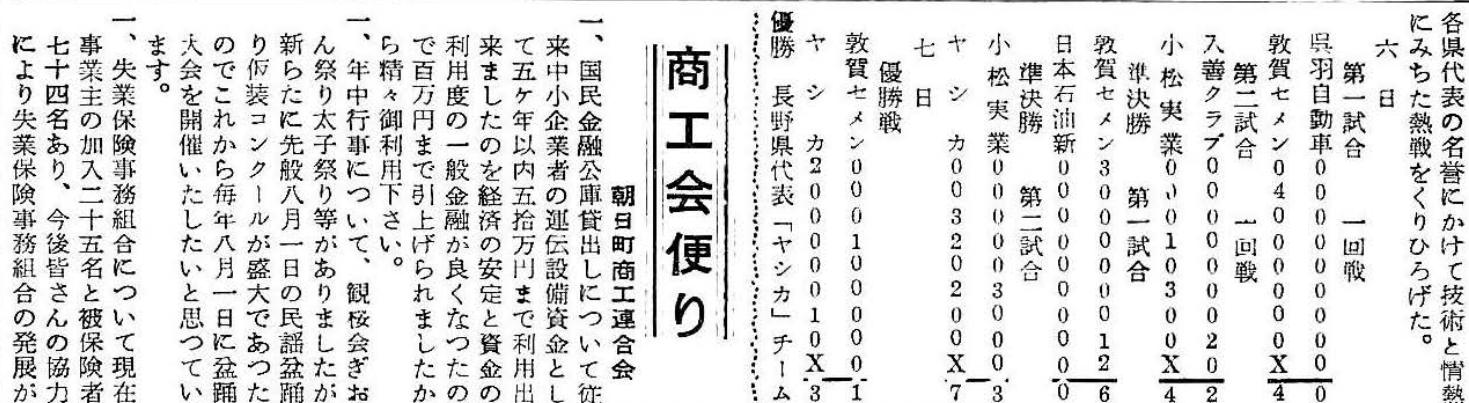
九月二七日	泊高等学校
十月一日	泊小学校
全 二日	山崎小学校
全	大家庄小学校
全	南保小学校
全 三日	笹川小学校
全 四日	五ヶ庄小学校
全	小川中学校
全 五日	境小学校
全	泊中学校
全	境中学校
全 九日	宮崎小学校

連合国占領軍に接收された方へ

第十四回 國體準硬式野球

富山県代表、入善クラブ、呉羽自

勳車、石川県代表、小松事業、長野県代表、ヤシカ、新潟県代表、日本石油新潟、福井県代表、敦賀セメントの六チームは九月六、七日秋晴れの朝日町小丸山グラウンドにおいて、



朝日町商工連合会

一、國民金融公庫貸出しについて従
来中小企業者の運設設備資金として
五ヶ年以内五拾万円まで利用出
来ましたのを経済の安定と資金の
利用度の一般金融が良くなつたの
で百万円まで引上げられましたか
ら精々御利用下さい。

一、年中行事について、観桜会ぎお
ん祭り太子祭り等がありましたが一
新らたに先般八月一日の民謡盆踊
り仮装コンクールが盛大であつた
のでこれから毎年八月一日に盆踊
大会を開催したいと思つていま
す。

一、失業保険事務組合について現在
事業主の加入二十五名と被保険者
七十四名あり、今後皆さんの協力
により失業保険事務組合の発展が

大家庄小学校ではこの間夏休み作

品朋をてのき、各学科の別冊作品は、一室に溢れる程出品された。同校は数年来科学教育にとりくみ大きい実績をあげているのでこの方面の優れた作品が多く科学主任長津先生の意見をきくと

南呆小學校では、夏休みの生活指

導の中に二本の柱を立てました。親子体操会、親子日記です。体操会は部落単位で四月来公民館活動でとりあげた成果をだして一日のスタートにすること。日記は親子とも一冊の帳面に記録することから、父兄の暖かい愛情をかけること、反省のよい機会にする事をはかったわけです。

凡月一日から十月十五日まで

昭和十年一月二日から昭和十七年一月一日までに生れた者

黒東区域防犯組合連合会

昭三四、九、一五 入善警察署
増える!! 農繁期のどろどろ
天高く どれほど肥える季節?
「警察ですか、今金庫が盗られま
した」
現場にかけつけた警察官の眼には茫
然と立たずむ主人の姿に引きかえて
あまりにも単純な現場が夕日に映え
て妙な対照を画えていた。
現場は横小路に面した出入口に無難
に置かれた手提金庫で家族は皆表
の店で働いている隙のことであつた
入善、朝日は渡り鳥の銀座街
入善警管内は新潟に通ずる国道を
もつてゐる関係で

場 所	表 出 入 口	横 出 入 口	出 入 口 の 他 の	そ の 他 の 窓	勝 手 窓	勝 手 口	そ の 他	計
昭和 34.6	14	1	1	5	1	1	1	24
昭和 33	24	6	5	4	2		26	67

おきづきですか?どろぼうは表裏から入ってきます。

◎侵入口しらべ

方	戸	か	素	ち	錠	差	そ	計
法	締	け	手	い	を	を	他	
	り	の	で	を	外	外		
	な	忘	外	外	す	す		
	し	れ	す	す	す	す		
昭和	8	11		1	1	2	1	24
34.6								
昭和	26	8	5	2	2	1	23	67
33								

◎戸締りしらへ
渡り鳥には戸締りで防ごう

朝日町長寿番付

昭和34年

算年85才以上

蒙御免

取締

朝日町長 本村 本松
朝日町議会議長 米田 吉二

検査役

民生課長 水島 登
社会福祉 野田 隆俊
協議会長

行事

「としより」の日
昭和三十四年九月十五日

勧進元

朝日町民生課

西										東									
横綱	張出	大関	関脇	大関	小結	前頭	藤田	勝田	長井	藤岡	藤田	渡辺	水島	道用	大久保	前頭	小結	関脇	大関
梅沢	ちよ	九三	宮崎	加藤	ちよ	九二	吉江	むさ	しの	のふ	ふて	よき	八九	八八	八七	前頭	村川	舟川	東
勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保
勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保
勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保
勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保
勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保
勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保
勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保	勝原	のぶ	八八	保

模範勤労青少年として

県表彰 四杉 彰君

朝日町大家庄不動堂の四杉彰君はこのほど県青年会議所より模範勤労青少年として表彰されたが去る九月



七日富山電気ビルにおいてその表彰式が行われた、式後懇談会にうつり各表彰者より意見の発表があった。

朝日町青少年問題協議会 第一回協議会

八月二十二日午後一時半から泊公民館において開催された。

1. 団体活動部 ◎部長 〇副部長
菅達二 米田吉二 水野すな
2. 体育レクリエーション部
村口隆造 斎用貴之
3. 生涯活動部 ◎小坂 満 〇水
山崎久安 山崎三郎

新刊案内

朝日町立中央図書館
男の掟 石原慎太郎
自由との契約 五味川純平
ザイルの三人 妹尾詔夫訳編
日本の幽霊 池田弥三郎